



作業を通じて酪農理解

JAはだのは7日、今泉の臼井牧場で第3回ちやりんスクールの開いた。市内の小学3、6年生41人が、牧場でのさまざまな作業を通じて酪農への理解を深めた。

児童は場主の臼井逸男さんの指導を受けながら、牛の餌やりや牛舎の掃除などに励んだ他、同牧場の牛乳などを使ってアイスクリームとバターを作った。

質問コーナーでは、臼井さんに「牧場に牛は何頭いるの」「牛はどんな餌を食べるの」などの質問をして、酪農家の仕事や牛の生態などを学んだ。

青年部は8日、北支所と部員の温室で消費者体験型イベント「ユースマルシェ」を開いた。市内の親子連れ16組約40人が参加し、茶作りとミニトマトの収穫を体験した。

同イベントは、若い世代の消費者に農業の魅力を伝えようと、観光農業に関心が高い部員8人を連携して実施。茶の手みや野菜の収穫など、部

上耕一さんは、温室内で収穫作業をサポートした。案内しながら参加者の収

やインゲンなどの農産物を販売した。他、ジャガイモの詰め放題を用意。羊との触れ合いコーナーも設けるなど、各部員が自身の取り組みをPRし、文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。



農家とJA職員が協力して駆除

同組合の澤村一雄組合長は「スクミリンゴガイは繁殖力が高いので、農家個々の対策には限界がある。今後JAと連携して駆除に取り組みたい」と意気込んだ。

スクミリンゴガイから稲守れ

米原産の淡水巻貝で、生とが特徴。近年では近隣育初期の稲を食害するこ

市町で被害が発生し始め

る中、2014年から対策に乗り出した。22日には、約60人が駆除を実施した。農家はそれぞれの水田に分かれて粒剤を散布。JA職員は水田や用水路を見回りながら、スクミリンゴガイを虫取り網ですくい上げるなどの作業を進めた。



発行所
秦野市
農業協同組合
(神奈川県)
〒257-0015
秦野市平沢477
電話 0463(81)7711(代)
編集兼発行者 宮永 均

今月の特集
4～5面
「やえのちゃん」びーなマン大活躍
JAはだのオリジナルキャラクター「やえのちゃん」びーなマンが、市内外のイベントで活躍している。今年はゆるキャラグランプリに初参戦する。

メール情報配信サービス
QRコードで登録を
JAはだのは、携帯電話・PCから登録を
話やパソコンなどのメールで登録を
利用した情報配信サービスと、営業・じばさんす

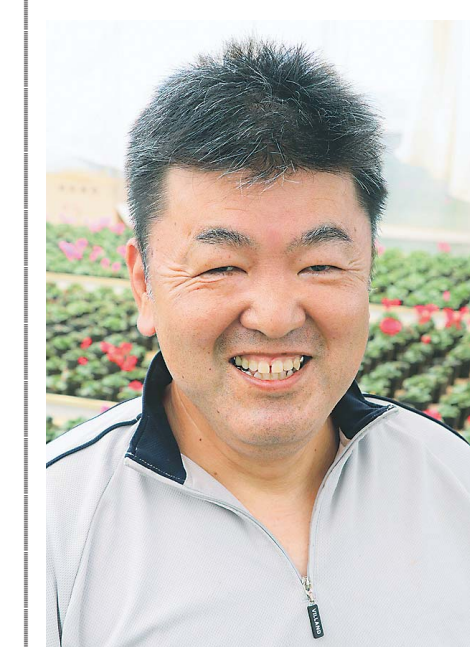
セレモニホールなどのみ取り、簡単な手続きを
さまざまな情報を発信し、進めるだけで登録できま
す。上記 お問い合わせは組織教
育課まで、081-771-
4



完成した七夕飾りに笑顔を見せる園児

「こだわりセット」も販売
じばさんすは、贈答用3タイプ用意。Aセットにびたりな「こだわりセット」をA、B、Cの乳、「秦野ラーメン」などを用意。A、B、Cの乳、「秦野ラーメン」などを用意。

「こだわりセット」も販売
じばさんすは、贈答用3タイプ用意。Aセットにびたりな「こだわりセット」をA、B、Cの乳、「秦野ラーメン」などを用意。A、B、Cの乳、「秦野ラーメン」などを用意。



大秦町の
高橋 洋平さん(55)
「これからも品質の高い花を作り続けるとともに、より美しいプリムラリアンサの品種を育種していきたい」と力を込める。

秦野産の加工品が人気

「おいしさ、じばさんすで発信

4月の販売開始から徐々に人気を伸ばしているのが、やえの部会施設部の部員が栽培したトマト100%のトマトジュースだ。食品添加物を一切使用せず、トマトの濃厚なうま味が味わえる一品。

トマトジュースの生産は、JAはだのが農家の所得向上に向けて営農経路改革の一環で取り組んでいるもの。サイズは2種類のトマトを使い、180%のトマトのおいしさを知って、500%のトマトの濃厚なうま味が味わえる一品。



じばさんすで販売しているトマトジュース

デントコーン迷路
今年も開園!!
TVKでも紹介
秦野市農業後継者クラブ「秦友会」は29日、東田原に「デントコーン迷路&ひまわり畑」を開園する。多くの人に農業を身近に感じてもらうと取り組んでいるもので、今年は8月20日まで開放する予定だ。

迷路は、牛の飼料用トウモロコシ「デントコーン」を栽培して整備したもの。オープン初日には、田原ふるさと公園で



「やえのちゃん」秦友会のメンバー

やえのちゃんびーなマンの「JAってなに??」

8月1日にJAはだの創立記念式があるけど、JAはだのが創立したのっていつなのかな。やえのちゃんは知ってる? もちろんよ。今年は創立55周年の記念の日なの。1963年8月に大根・本町・東秦野・南秦野・北秦野の五つの農協が合併して、秦野市農協が創立したの。その時に、この機関紙「JAはだの」の前身の「農協だより」第1号が発行されたのよ。その後、1966年3月に西秦野・上秦野農協と秦野市農協が合併して、秦野市全体を管内とする一つの農協になったわ。

JAはだのという愛称がついたのは、それから26年後の1992年のことなの。そうだったんだ。教えてくれてありがとう、やえのちゃん。組合員の皆さんも、55周年の創立記念式にぜひお越しくださいね。

地域住民に協同組合PR

窓口で梨サイダー配布



JAはだのは6日、7月7日の国際協同組合デーに合わせ、各店舗でJAのオリジナル商品「はだの丹沢梨サイダー」を来店者に無料配布した。地域住民に協同組合への理解を深めてもらうことが狙いだ。

サイダーには、国際協同組合デーの概要などを記載したラベルを貼付。JAが今年8月で創立55周年を迎えることも記念し、各店舗で55本ずつ用意した。窓口担当者は、来店者にサイダーを手渡

しながら、国際協同組合「合デー」役員研修会もデーをPRした。日本労働者協同本所では、役員らを組合連合会の高橋文男氏対象とした「国際協同組が「協同組合の課題と役

盲導犬へ理解促す 福祉の充実へ大会

JAはだのは4日、本に盲導犬の役割などを伝所て第35回健康福祉大会を開いた。今年は障害者への理解ある地域づくりの理解ある地域づくりに向け、参加者146人「と共に登壇し「視覚障

害と盲導犬の役割について」と題して講演した。信号の色の識別がでなないことなどの犬の特徴を話し、健常者による手助けの必要性などを説明。参加者による声掛けや誘導の体験も行った。

その他、昨年JAが実施した生活習慣病健診や球技大会などの健康管理活動の成果を報告し、今年度の計画も周知。健康福祉に関する申し合わせも採択した。

ロコモ予防へ 元気に体操

生産組合が健康教室新田町生産組合は10日、新田町自治会館で健康教室を開いた。JAは

大豆の種まき指導園児に初指導 菩提の小泉貴寛さん

園児に種まきを教える小泉さん

大豆の種まきを指導した。園児に食と農の大切さを伝えるとともに、その保護者らに農業への理解を深めてもらおうと初めて実施した。

小泉さんは事前に、種を用意した他、植え付けの間隔を示したロープなどの資材を同園に提案。当日は、協力する営農課の職員や保護者と共に園児の作業をサポートした。今後、草取りなどの管理をしながら、10月にエダメとして収穫する予定だ。

小泉さんは「子どもの食農教育に協力しつつ、地域の人に農業をPRする場にしていきたい」と話した。

高橋徹夫生産組合長は「学んだことを毎日の生活に取り入れて、健康への意識を高めてほしい。今後も継続して開催し、組合員の健やかな生活を支援していく」と話した。



横浜のイベントに登場

県内の仲間と盛り上げ

10日に「そごう横浜店」で開かれた神奈川県のアナテナショップ「かながわ屋」のオープニングイベントには「やえのちゃん」が登場。黒岩祐治県知事があいさつする中、県内のさまざまなキャラクターと共に会場を盛り上げた。

イベント後には「そごう横浜店」の2階にある「風の広場」で、「やえのちゃん」と「ピーなマン」が描かれたのぼり旗を設置し、

ピーなマン焼きが人気

香ばしいベビーカステラ

「ピーなマン」のベビーカステラは、カステラ「ピーなマン焼き」のこないが特徴。昨人が人気を呼んでいる。香ばしい香りともちもちした食



「夏まつり」でも披露する予定だ。

「ピーなマン体操」は「フラワー童謡の会」の協力ののもと、歌詞に「ピーなマン」の特徴の他、JAやじばさんすのPRを取り入れた。「やえのちゃん音頭」には「コール・ポエジー」と五つの舞踊グループが作詞・作曲や振り付けに協力。どちらも簡単な動作を繰り返して、子どもから高齢者まで気軽にできるよう工夫している。

10日には女性部が、上幼稚園の夏まつりで園児9人と一緒に「ピーなマン体操」を来園者に披露。園児の保護者や未就学児とその親など約30人の前で、みんな元気よく体を動かした。

まつりの当日に向け、同部の能澤淳子部長らは6月下旬に同園を訪れ、園児に体や指の動きを指導。園児も練習を重ねてきた。

能澤部長は「幅広い世代にJAや女性部をPRする機会になった。子どもたちも楽しく体操してくれたの頭」と「ピーなマン体操」1つが協力している。JAで、今後は他の園でも活動

やえのちゃんとピーなマンが大活躍



秦野市の特産をイメージ

「やえのちゃん」はJAの女性職員で、秦野市が食用八重桜の全国的な産地であることから八重桜をイメージ。「ピーなマン」は落花生のキャラクターで、マントに付けたJAのエンブレムがポイントになっている。各支所・支店が発行している広報紙「かわら版」にキャラクターを掲載しての活用が決まった。

今では、JAが開く農業まつりや子育て支援事業「ままめトクラブ」など、はもちろん、秦野警察署と連携した防犯イベントに参加して地域貢献にも努めている。

気軽に「体操」と「音頭」 女性部のアイデア結実



JAの女性理事と女性部開いている意見交換会からは、キャラクターをモチーフに生み出したアイデアで、作機になった。子どもたちも楽しく体操してくれたの頭」と「ピーなマン体操」1つが協力している。JAで、今後は他の園でも活動



長寿者に記念品贈呈 いきいきライフ支援事業 おめでとうございませす。末永くお元気で過ご

「ピーなマン体操」は「フラワー童謡の会」の協力ののもと、歌詞に「ピーなマン」の特徴の他、JAやじばさんすのPRを取り入れた。「やえのちゃん音頭」には「コール・ポエジー」と五つの舞踊グループが作詞・作曲や振り付けに協力。どちらも簡単な動作を繰り返して、子どもから高齢者まで気軽にできるよう工夫している。

10日には女性部が、上幼稚園の夏まつりで園児9人と一緒に「ピーなマン体操」を来園者に披露。園児の保護者や未就学児とその親など約30人の前で、みんな元気よく体を動かした。

まつりの当日に向け、同部の能澤淳子部長らは6月下旬に同園を訪れ、園児に体や指の動きを指導。園児も練習を重ねてきた。

能澤部長は「幅広い世代にJAや女性部をPRする機会になった。子どもたちも楽しく体操してくれたの頭」と「ピーなマン体操」1つが協力している。JAで、今後は他の園でも活動

養毛で「お山のお菓子やさん 丹沢講房」を営む小澤まゆらさんは、製菓学校を卒業した後、洋菓子店やレストランに勤務。2017年1月に、祖母が経営していた「中村商店」を現在の名に改

地元の人を呼びたい



菓子作りにしているので大変ですが、接客するごときお客さまの意見を直接聞いて、商品替わりで味を変えてい

「お薦めは？」

「一押しはシフォンケーキです。アルグルイやオレンジなど、週にしていきたいです。

「夏まつり」にご来場を



JAはだのは7月28日(土)午後3時から本所で、年部の模擬店が軒を連ね「夏まつり」を開きます。また、スライ

スケジュール

午後3時～7時30分 模擬店、ちゃぐりん夏休み工作教室、スタンブラー(お子さま限定)、不二家イベントカーお菓子無料配布(お子さま限定先着200人)、JA共済自転車シミュレーター

午後3時～(なくなり次第終了) ドジョウつかみ捕り、スイカ割り(お子さま限定)、スイカ無料配布

午後4時～4時30分 開会セレモニー、銭太鼓演奏教室、スタンブラー(お子さま限定)、子どもラオケ大会

午後5時～7時 盆踊り

午後7時～7時30分 抽選会、閉会

- ▽本町地区Ⅱ大島健一(ひばりが丘)
- ▽西地区Ⅱ稲本正雄(松原町)
- ▽上地区Ⅱ牧石作蔵(八沢)
- ▽加藤始子(柳川)
- ▽77歳(喜寿)
- ▽本町地区Ⅱ田中幹雄(曾屋)
- ▽木村久美子(曾屋)
- ▽佐藤加代子(曾屋)
- ▽東地区Ⅱ加藤英雄(西田原)
- ▽南地区Ⅱ松本敦子(今泉)
- ▽西地区Ⅱ渡辺長喜(堀西)
- ▽今野武(堀西)
- ※自己申告ですので、該当の方は各支所・支店までご連絡ください。

「俳句」(酒井 敏光 選) 高島美和子(名古屋) 梅雨寒や手話習得のゴリラ逝く 吉田 清美(浜 沢) ハイネよりバイロンが好き半夏雨 菊池としえ(善 提) チェロ弾きの指の震えや半夏生 志賀 明子(千 村) 恙なく急勾越ゆる梅雨晴れ間 芦川 松江(八 沢) 庭裏に鬱蒼とある半夏生 石原 松枝(浜 沢) 御神輿を担ぐ美麗や豆絞の 酒井 紗恵(桜 町) 幽玄の世界妖しき新能 柴崎 和子(浜 沢) 富士山をひろげてをりし青田かな 高橋 順子(大秦町) もの憂さに眉もひけない半夏雨 柳川みち子(栄 町) LPの楽を枕の屋寝かな 佐藤英美子(南矢名) 父の日や納屋に片づく長火鉢 森高 由子(浜 沢) 田の神を祀る一日や半夏雨 森高 由子(浜 沢) 選者

「短歌」(久保寺 富男 選) 天命を待つとつぶやき食を拒み 父は逝きたりものふのこと 細田 宣士(千 村) 評 己の生命に対する厳しい姿勢を貫き くなつた父への思いをかみしめている 「武士道とは死ぬこと」と説いた 「葉隠れ」が作者の心にあるのだから

父さんの病室早く直つてねと書かれた短冊 病院のロビーにひっそりとゆれている 今井 かめ(羽 根) 戦時下に掘りたる松の根も朽ちて 語るべくもなしわが終戦の日の記憶 久保田 浩(寺 山) 麦藁の制帽並ぶ園バスの 子供らの声もれ聞こえて来る 八木 実(鶴巻北) 煙草作に励んだ吉詳細に 盆地の歴史を講座で学ぶ 伊東 久(浜 沢) 風ときてさえずり遊びわれ誘う 尾長のすがたは初夏の日にはぬる 石田(すゐ) (水神町) 旅順湾よりの霧にたちまちくらむ丘 古りの榴弾砲の濡れて光れる 選者

7月23日に理事会を開 催し、次のことを審議し ました。 ▼経理規程の 一部変更 について ▼2018年度協同活 動顕彰基金表彰規程によ る表彰について ▼「第28回JA全国大 会議案等策定にあたって の基本的考え方」にかか る組織協議の実施につい て ▼2019年度(平成 31年度) 農林業施策・予 算要望について ▼農産物検査業務規程 の一部変更(検査場所の 環境点検に係る記載の追 加)について

職員人事 かつこ内は旧部署 〇7月1日付 遠藤功大1店舗販売課 (西支所)

会場入り口には、JA グループ神奈川が生産資 材価格低減策の一環とし て取りそろえるラインナ ップ「JAグループ神奈 川推奨型式」の紹介コー ナーを設置。メーカーか らの一括仕入れで低価格 設定を実現したトラクタ 1などが並びます。 4日(土)には中古農 機販売会が開かれます。 入札受け付けは午前9時 5同11時30分、正午から 入札発表します。 農機担当者が会場でお 待ちしております。お気 軽にご来場ください。

農業機械展示 予約会を開催 8月3、4日 全農かながわで

農機展示予約会が8月 3日(金)・4日(土)に JA全農かながわ(平塚 市田村)で開かれます。 開会時間は両日とも午前 9時〜午後3時30分。 農業機械、資材メーカ ーが出店し、農業機械の 展示や相談コーナーが設 けられる他、セルフメン テナンスなどをテーマに したミニ講習会も開かれ ます。

結婚相談日 8月10日(金) 午前9時〜正午 場所 本所農業団地センター 1階 お問い合わせ 組織教育課 881-7714

税務相談日 8月10日(金) 午前9時30分〜 午後1時30分 場所 本町支所 予約制ですので、事前にお電話にてご予約をお願い します。受け付け順に相談時間が決まります。 受け付け・ご予約は協同コンサルトはだの 881-2323

法務相談日 8月20日(月) 午後1時30分〜 本町支所

31年度) 農林業施策・予 算要望について ▼農産物検査業務規程 の一部変更(検査場所の 環境点検に係る記載の追 加)について

職員人事 かつこ内は旧部署 〇7月1日付 遠藤功大1店舗販売課 (西支所)

会場入り口には、JA グループ神奈川が生産資 材価格低減策の一環とし て取りそろえるラインナ ップ「JAグループ神奈 川推奨型式」の紹介コー ナーを設置。メーカーか らの一括仕入れで低価格 設定を実現したトラクタ 1などが並びます。 4日(土)には中古農 機販売会が開かれます。 入札受け付けは午前9時 5同11時30分、正午から 入札発表します。 農機担当者が会場でお 待ちしております。お気 軽にご来場ください。

結婚相談日 8月10日(金) 午前9時〜正午 場所 本所農業団地センター 1階 お問い合わせ 組織教育課 881-7714

税務相談日 8月10日(金) 午前9時30分〜 午後1時30分 場所 本町支所 予約制ですので、事前にお電話にてご予約をお願い します。受け付け順に相談時間が決まります。 受け付け・ご予約は協同コンサルトはだの 881-2323

法務相談日 8月20日(月) 午後1時30分〜 本町支所

「農業を株式会社化 する」という無理 これからの農業論 内田樹・藤山浩・宇根 豊・平川克美が、農業お よび農村の価値と将来に ついてつづいた一冊。資 本主義経済が行き詰まり を見せる今だからこそ、 一読の価値あり! 巻末 には養老孟司と内田樹に よる特別対談も掲載。 定価1512円(税込 5)

「火入れ」フザ から揚げは「余熱で 火を通す」が正解! 上田淳子 著

「火入れ」フザ から揚げは「余熱で 火を通す」が正解! 上田淳子 著

農業の17 育みやす

JA農機ハウスローン

このチャンスに機械や車両、ハウスなど、欲しかった農機具を自分のものに!

応援 1	軽トラックの 購入にも!	応援 2	大型農業機械の 購入にも!	応援 3	ソーラーパネルの 設置にも!
応援 4	ハウスの資材・ 建設費用にも!	応援 5	小型農業機械の 購入にも!	応援 6	物置・倉庫の 設置にも!

JAグループ神奈川応援プログラム

JAが取り扱う全ての農業資金(公庫資金を除く)について、 最大1.0%(最長10年)の利子補給を行っています。 ※商品にはそれぞれ下限利率があり貸付条件等によって補給率が異なります。 ※延滞等が生じた場合、延滞した元金は利子補給対象外になります。 ※「JA農機ハウスローン」については、全期間利子補給の対象となります。

JAが取り扱う全ての農業資金において、県農業信用基金 協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助 成するもの。一度お支払いいただいた後、全額助成いたし ます。 ※一括前払い以外の方法により支払われた保証料については、助成の 対象となります。

利子補給事業 最長10年 最大 1.0%優遇

保証料助成事業 保証料 実質 0%

休日ローン相談会

住宅の新築・お借り換えやお車のご購入、お子さまの教育資金など、 各種ローンのご相談を無料で承っております。お気軽にご相談ください。

日時 8月4日/11日/18日/25日 ※時間は午前9時〜午後4時

場所 本町支所 〓来場の方に記念品を呈呈

全日程 土曜日 開催!

ホームページより、事前予約と日程などの確認ができます。 どなたでもご相談いただけますので、お気軽にご来場ください。

金利や貸付条件など、 詳しくは各支所・支店または融資課まで 0120-954-093

年金相談会

これから年金を受け取る皆さまの複雑な受給手続きの お手伝いをさせていただきます。

日時・場所 7月29日(日) 本町支所 8月14日(火) 上支所

※時間は午前9時〜午後4時まで 〓来場の方に 記念品を呈呈

事前予約を されると 便利です

●年金受給手続きを相談される方は 信用課 TEL.81-7716 当日は 0120-954-092

鶏肉の季節野菜あえ

女性部北支部 桐山容子さん

■材料(4人分)■ 鶏もも肉300g、カボチャ150g、ニンジン100g、キュウリ150g、タマネギ50g、パナップルの缶詰130g、ショウガ1片、A(酒大さじ1、しょうゆ大さじ1と1/2、薄力粉大さじ1と1/2、片栗粉大さじ1と1/2)、酢大さじ4、塩小さじ1、こしょう少々

作り方 ①鶏もも肉を一口大に切り、すりおろしたショウガとAを加えて混ぜる。 ②カボチャを一口大に切り、水に浸けてあく抜きしてから油で揚げる。 ③①を揚げる。 ④ニンジンを一口大に切ってゆでる。キュウリをすりおろして水気を搾る。タマネギをみじん切りにする。 ⑤ボウルに①〜④の具材を入れ、酢、塩、こしょうを加えて味を整える。 <ひとことアドバイス> 旬の野菜をたっぷり使ったレシピです。揚げた鶏肉とカボチャは少し冷ましてからあえてください。食べる直前にあえると、鶏肉のカリッとした食感が残るのでおいしいです。

カラッと揚がったから揚げやほくほくした肉じゃが……、それらのおいしさの秘けつは「火の入れ方」。定番メニューの「火入れ」のポイントを、詳細な写真とイラストで解説。おいしく作る



ハウスミカン出荷始まる 市場関係者からも高評価

平沢小原ハウスみかん組合が、今シーズンの出荷を始めた。今年は収穫までの日照量が多かったことから順調に生育。甘さが乗り、品質は上々だ。6月22日に開いた現地検討会でも、参加した市場関係者から高い評価を得た。 同組合が栽培するの

は、甘さと酸味のバランスの良さが特徴の「宮川早生」。栽培中は枝を一本ずつフックでつるし、樹冠内部まで日光を入れることで、色づきの良いミカンに仕上っている。 今年は10月中旬ごろまで、市内の学校給食やじ

と東北地方の市場などへ合計27トを出荷する見込みだ。 山口一夫組合長は「重油高など厳しい状況が続いたが、今年も食味の良いミカンができた。ぜひ多くの人に秦野のおいしいミカンを味わってもらいたい」と笑顔を見せた。

「秦野メークイン」の出荷 伝統守り高い品質

やさい部会露地部 質を確認した。 今年はLサイズが多く、例年通り品質良く仕上がった。規格を統一して専用の出荷箱に詰め込み、平塚市のJA全農青果センターに合計5・44トを送った。

「秦野メークイン」の栽培は、1970年代後半に南地区の農家で構成する「〇出荷組合」が導入し、市内各地に広がった。現在、県内で同品種を共選・共販する産地は珍しく、生産農家は伝統のブランドを長年守っている。

出穂とは、茎から穂が出ることです。水田全体が出穂した時期が追肥です。この出穂期を基準として、追肥

▽追肥 出穂とは、茎から穂が出ることです。水田全体が出穂した時期が追肥です。この出穂期を基準として、追肥

出穂15日前〜出穂10日後ごろは、水稲が最も水を必要とする時期なので、水を切つてはいけません。

「はるみ」生産拡大へ 県の水稻奨励品種



JAはだの、県の水稲奨励品種「はるみ」の生産拡大に向け、栽培農家を積極的にサポートしている。水系が異なる市内各地の水田で稲の生育状況などを調査し、地域の特徴に合った効果的な栽培方法を農家に指導。より良質な「はるみ」の出荷量を増やし、農家の所得向上につなげていく。

4カ所で現地検討会 追肥時期など指導

JAは、(一財)日本穀物検定協会が実施する米の食味ランキングで「はるみ」が最高評価の特Aを獲得したことを受け、農家に栽培を促してきた。昨年度は89人から49・5トを集荷。今年度はさらに、55トまで増やす考えだ。

「秦野メークイン」の出荷 伝統守り高い品質

やさい部会露地部 質を確認した。 今年はLサイズが多く、例年通り品質良く仕上がった。規格を統一して専用の出荷箱に詰め込み、平塚市のJA全農青果センターに合計5・44トを送った。

「秦野メークイン」の出荷 伝統守り高い品質

やさい部会露地部 質を確認した。 今年はLサイズが多く、例年通り品質良く仕上がった。規格を統一して専用の出荷箱に詰め込み、平塚市のJA全農青果センターに合計5・44トを送った。

「秦野メークイン」の出荷 伝統守り高い品質

やさい部会露地部 質を確認した。 今年はLサイズが多く、例年通り品質良く仕上がった。規格を統一して専用の出荷箱に詰め込み、平塚市のJA全農青果センターに合計5・44トを送った。

「秦野メークイン」の出荷 伝統守り高い品質

やさい部会露地部 質を確認した。 今年はLサイズが多く、例年通り品質良く仕上がった。規格を統一して専用の出荷箱に詰め込み、平塚市のJA全農青果センターに合計5・44トを送った。

「秦野メークイン」の出荷 伝統守り高い品質

やさい部会露地部 質を確認した。 今年はLサイズが多く、例年通り品質良く仕上がった。規格を統一して専用の出荷箱に詰め込み、平塚市のJA全農青果センターに合計5・44トを送った。

「秦野メークイン」の出荷 伝統守り高い品質

やさい部会露地部 質を確認した。 今年はLサイズが多く、例年通り品質良く仕上がった。規格を統一して専用の出荷箱に詰め込み、平塚市のJA全農青果センターに合計5・44トを送った。

秋野菜作りへ 農薬・肥料キャンペーン

8月4日(土)〜13日(月)

JAグリーンは農家を応援します

JAグリーンはだの8月4日(土)〜13日(月)、秋野菜作りにぴったりの農薬や肥料の他、新商品の農薬も特別価格で販売します。お得なこの機会にぜひご購入ください。 また、8月11日(土)午前10時から、本所3階百合の間で「秋の野菜作り教室」を開きます。参加費は無料ですので、ぜひご参加ください。 お問い合わせはJAグリーンはだのまで。 881-771

▽1等・関東農政局賞 代表理事組合長賞▽高梨(山) 相原和夫(菩提)▽山口尚輝(菩提)▽2 晃(菩提) 山口小百合(等)▽山岸勉(寺山) 高 等・秦野市農業協同組合(菩提) 山岸幸子(寺) 梨福太郎(菩提)

告知板

健康増進料理教室にご参加を
「健康寿命100歳プロジェクト」の一環で、高齢者の食生活についての講話と料理教室を開催します。
◎日時 9月7日(金) 午前9時30分～午後1時
◎場所 本所農業団地センター2階 調理実習室
◎内容 「骨げんき食」の地場食材を使って健康増進
◎募集人数 20名
◎参加対象者 組合員とその家族
◎参加費 500円
◎締め切り日 8月10日
(金) (定員になり次第締め切り)
お問い合わせは、生活福祉課まで。 ☎72-7661

農産加工公開セミナー開催
生産者の加工品販売力の強化を図るため、農産物の販売戦略、
◎参加費 無料
お問い合わせは、はだの都市農業支援センター(水)に東支所で実施します。
実施日は精米機を終日使用できなくなります
◎本所については2台設置しているため、1台を貸し出しています。
◎貸金庫
◎利用時間 午前8時から午後9時
◎年間利用料 1万9440円(税込)
◎会議室 多目的ホール
◎貸出日時 平日午前9時～午後5時(土曜日に利用する際は要相談)
◎利用料 組合員組織およびJA主催団体の場合は無料。その他団体や個人での利用は料金が掛かります。
お問い合わせは本町支所まで。 ☎81-0019

介護員と送迎ドライバーを募集
JAデイサービスセンターは、はだの介護員と送迎ドライバーを募集しています。
◎介護員 業務内容 利用者の介護業務、送迎など
◎時間 午前8時10分～午後4時40分(通常) 午前8時30分～午後5時(遅番)
◎勤務 週3日から(日休み)
◎時給 初任者研修修了者(旧ヘルパー)級以下者 1000円、介護福祉士1000円
◎待遇 昇給 賞与あり、社会保険完備、制服貸与、交通費規定支給、車両通勤可、健康診断(年1回)、
◎送迎ドライバー 業務内容 利用者の送迎
◎資格 要普通免許
◎時間 ①午前8時～9時30分 ②午後4時～5時30分
◎勤務 勤務日数応相談
お問い合わせは西給油所まで。 ☎87-7261

西給油所で工事を実施
7月31日(火)～8月7日(火)に、西給油所のタンクの電気防食工事を実施します。そのため、時間帯によっては一部の給油レーンが使用できなくなる場合があります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。
お問い合わせは西給油所まで。 ☎87-7261



写真コンテスト

作品を募集!

農の魅力を伝えよう!

「ゆとり」「やすらぎ」「うるおい」を感じる秦野の農業の素晴らしさを表現した写真をお待ちしています。

応募締め切りは **10月19日(金)**

第14回JAはだの「農」の魅力写真コンテストの募集要領・応募用紙は **各支所・支店・組織教育課へ**

絵手紙風POPが好評
菖蒲の諸星安芳さん
菖蒲の諸星安芳さんが手掛ける絵手紙の要素を取り入れた店内広告(POP)がじばる。一方、責任感は一層高まさんすで注目を集めている。1年ほど前から絵手紙に魅了を感じて絵を描き始めたこと、意気込みを語った。

子連れママが出荷に汗
西田原の南羽さん一家
西田原の南羽裕子さんは、彩っている。じばるで次女の翼ちゃん、夫の匠さんがズッキーニやおぶつて出荷に励んでいる。エタマメなどを栽培、会社勤る。愛くるしい親子の姿に他、めんの匠さんに代わって裕子さんの出荷者からも自然と笑みが、めんの匠さんに代わって裕子さんの出荷を担当し、今年で3こぼれ、同店の朝を和やかに、年目を迎えた。

タケノコの切り方を指導
タケノコの水煮の加工を手掛ける農家グループ「たけのこの会」は11と19の両日、本所で女性部員を対象にした「たけのこの会」の活動だったが、日頃から農業に携わっていない部員なども徐々に加わり、今年は60人に増加。昨年は7人だった作付面積も、10坪に拡大した。当日は、「津久井在来」の種約5kgを用意。部員は分担しながら、畝に沿って溝を作り、15日間隔で種をまいて土を被せた。初めて参加した東

タケノコの水煮の加工
タケノコの水煮の加工を手掛ける農家グループ「たけのこの会」は11と19の両日、本所で女性部員を対象にした「たけのこの会」の活動だったが、日頃から農業に携わっていない部員なども徐々に加わり、今年は60人に増加。昨年は7人だった作付面積も、10坪に拡大した。当日は、「津久井在来」の種約5kgを用意。部員は分担しながら、畝に沿って溝を作り、15日間隔で種をまいて土を被せた。初めて参加した東

タケノコの魅力を伝える良い機会になっている。毎年レシビを変えて、たくさん調理法を紹介していきたい」と話した。
女性部員は、みそ野菜炒めと漬物、落花生あんなどの3種類の野菜を指導。生地の作り方や、包み方などを教えた。食事後には、食への関心を高め、めんの匠さんに代わって裕子さんの出荷を担当し、今年で3こぼれ、同店の朝を和やかに、年目を迎えた。

大豆プロジェクト 今年も始動

栽培～収穫～みそ造り



女性部の「自給率向上大豆プロジェクト」が6月28日、上天機の畑でスタートした。大豆の自給率の低さを知った部員の発案により始まったもので、栽培から収穫、みそ造りまでを体験する取り組み。部員が食と農の大切さを学ぶとともに、互いに親睦を深める場にもなっている。

「ロックダンス舞!!」
代表 守屋 千賀子さん
農業まつりの芸能大会で「ロック・ソラ」を披露してから、はや14年になります。現在、部員は10人です。練習は不定期ですが、よさこい踊りやエアロビクスダンスで、心踊る楽しいひとときを過ごしています。先生をはじめ、パワフルで楽しい仲間との出会い、日々の生活を明るく彩ってくれています。
8月25日に開催する「じんじん」其の二「上」映会の前夜祭としていただきます。
JAが目的別趣味グループの発表の場を設けてくださったことに感謝します。
笑顔と元気を届けたいと思っていますので、ぜひ見に来てください。健康に感謝しつつ、仲間と共にできる限り踊り続けていきたいです。

タケノコの水煮の加工
タケノコの水煮の加工を手掛ける農家グループ「たけのこの会」は11と19の両日、本所で女性部員を対象にした「たけのこの会」の活動だったが、日頃から農業に携わっていない部員なども徐々に加わり、今年は60人に増加。昨年は7人だった作付面積も、10坪に拡大した。当日は、「津久井在来」の種約5kgを用意。部員は分担しながら、畝に沿って溝を作り、15日間隔で種をまいて土を被せた。初めて参加した東

タケノコの魅力を伝える良い機会になっている。毎年レシビを変えて、たくさん調理法を紹介していきたい」と話した。
女性部員は、みそ野菜炒めと漬物、落花生あんなどの3種類の野菜を指導。生地の作り方や、包み方などを教えた。食事後には、食への関心を高め、めんの匠さんに代わって裕子さんの出荷を担当し、今年で3こぼれ、同店の朝を和やかに、年目を迎えた。

優勝へチーム一丸

ボールド大会



女性部は3日、部員の健康増進と相互の親睦を図ることを目的に、秦野市総合体育館 球技大会(ボールド大会)を開いた。開会後、参加者全員が「ピーナマン体操」で体をほぐしてからプレーを開始。や else のちゃんブロック(59歳以上)に8組、ピーナマンブロック(年齢制限なし)に5組の計110人が参加し

を展開。参加者は「大会を通して仲間との絆が深まった」と話した。
結果は次の通り。
▽や else のちゃんブロック
▽優勝 上チーム
▽準優勝 南チーム
▽ピーナマンブロック
▽優勝 上チーム
▽準優勝 南チーム
なお今年度は、今大会で優勝した上地区の2チームと東チームが、9月20日に開かれる「平塚・厚木地区JAボールド大会」に同部を代表して出場する。

タケノコの水煮の加工
タケノコの水煮の加工を手掛ける農家グループ「たけのこの会」は11と19の両日、本所で女性部員を対象にした「たけのこの会」の活動だったが、日頃から農業に携わっていない部員なども徐々に加わり、今年は60人に増加。昨年は7人だった作付面積も、10坪に拡大した。当日は、「津久井在来」の種約5kgを用意。部員は分担しながら、畝に沿って溝を作り、15日間隔で種をまいて土を被せた。初めて参加した東

タケノコの魅力を伝える良い機会になっている。毎年レシビを変えて、たくさん調理法を紹介していきたい」と話した。
女性部員は、みそ野菜炒めと漬物、落花生あんなどの3種類の野菜を指導。生地の作り方や、包み方などを教えた。食事後には、食への関心を高め、めんの匠さんに代わって裕子さんの出荷を担当し、今年で3こぼれ、同店の朝を和やかに、年目を迎えた。